

11月定例会に補正予算案を提出

吹田市は、市議会11月定例会（11月24日提案説明、12月20日討論採決）において、一般会計約12億4千万円（債務負担行為：約27億4千万円）の補正予算案を提出します。主要な項目は以下の通りです。

1 新型コロナウイルスワクチン3回目接種の実施 【8億9,288万2千円】

※債務負担行為（令和3～4年度）含む

2回目接種を終了した方のうち、概ね8か月以上経過した方を対象に、令和3年12月から追加接種を1回行います（対象は約24万3千人の見込み）。かかりつけ医や地域の医療機関（約140か所）での個別接種と市内公共施設2か所の集団接種会場の体制で接種を進めます。

問合せ先：健康医療部保健センター新型コロナウイルスワクチン接種事業担当
（電話：06-4798-5675）

2 学校教育情報通信ネットワーク再構築 【24億7,912万5千円】

※債務負担行為（令和3～7年度、令和3～9年度）

学校現場と教育委員会の事務負担軽減や、児童・生徒情報の一元管理と効果的な分析による学習指導の改善等を目的に各種システムを導入し、教職員が子供たちと向かいあう時間の充実を図ります。また、これらの新システムを安定的に運用するために、サーバをクラウド化し増強を図るなど、学校教育情報通信ネットワークの再構築を行います。

問合せ先：学校教育部 教育センター（電話：06-6388-1455）ほか

問合せ先

上記1、2についての詳細：別紙1、2の各連絡先へ

補正予算全体について：行政経営部企画財政室（電話：06-6384-1287）